



もっと知りたい 羽松高校 の学び

Q1 「単位」とは何ですか？

「単位」とは学習の量を示す言葉です。例えば、週1時間の授業を1年間受けると1単位となります。よって、1科目週2時間の授業を1年間受けると2単位となります。

Q2 単位の「履修」と「修得」はどう違うのですか？

例えば月曜1限の授業を1年間受けると、その科目の1単位を「履修」したことになります。そして、履修した科目の成績が、3観点のうち1つでもB以上と評価されると、単位を「修得」したことになります。

Q3 卒業の条件にはどのようなものがありますか？

3年以上の在籍、74単位以上の修得、特別活動（学校行事やHRなど）の成果などの条件があります。

1年間

毎週20時間
(毎日4時間×5日)
SH 9:05～9:15
1限 9:15～10:00
2限 10:10～10:55
3限 11:05～11:50
4限 12:00～12:45
清掃 12:45～12:55

週1時間のHR (学活)

※HRは卒業の履修単位から除きますが、履修が必要です。

週19時間 (年間19単位修得)

【年間19単位修得】×【4年間】=76単位修得
基本的には4年間で卒業となります。

Q5 以前に別の高校に在籍していました。そのときの修得した単位はどうなりますか？

転・編入学で本校に入学する場合、前籍校で修得した単位が一定の条件を満たせば、本校での卒業に必要な単位として認められます。

Q6 学校見学は可能ですか？

はい、可能です。随時受付していますので、まずはお気軽にご相談ください。

Q7 中学校にあまり通えていないのですが、受検できますか？

できます。基礎から丁寧に授業を行いますので、安心して学校生活を始められます。

Q4 3年間で卒業は可能ですか？ (3修制)

定時制の高校生活は4年間で基本ですが、3年間で卒業することも可能です。ただし、まわりの人が4年かかるころを3年で卒業しようというのですから、人一倍の努力が必要です。高校卒業に必要な修得単位数の合計は74単位です。本校では、3年次までに57単位を修得することができます。3年間で卒業するためには、残り17単位以上を下記のように、石川県立金沢泉丘高校通信制課程などで修得する（定通併修という）ことが必要となります。

本校での単位修得
年間19単位修得×3年間
=57単位修得

本校では2年次生以上の
希望者が単位修得を目指します

石川県立金沢泉丘高校通信制課程での単位修得の例
(17単位以上)
①スクーリング
本校でレポート課題が配付され、放課後に取り組みます。(毎週ではなく、規定の時数以上)
②レポート課題の提出
規定のレポート課題を期日までに、金沢泉丘高校通信制課程へ郵送して合格する。
③定期考査(2回)
①②の条件を満たした人が、本校で定期考査を受け、考査の合格点をもって金沢泉丘高校通信制課程より単位が認定されます。

Q8 アルバイトはできますか？

できます。定時制高校では、生徒の皆さんの仕事を応援しています。

Q9 どんな服で登校しますか？

制服はありません(私服でOK)。生徒は高校生としてふさわしい身だしなみを心掛けています。

Q10 教育相談を受けることができますか？

本校校舎内に「やすらぎ羽昨教室」があり、スクールカウンセラー、スーパーバイザー、スクールソーシャルワーカーの3人の専門員の方が、定期的に在室しています。事前に予約があれば保護者の方も含めて、カウンセリング等を通して様々な悩みを相談することができます。

羽松高校 学びの特徴

Pick Up

少人数による授業

1年次生の国語・英語、4年次生までの数学において、習熟度別授業(2分割)を実施し、生徒一人ひとりの能力に応じた丁寧な指導を行います。また、3・4年次には生徒の希望によるたくさんの選択授業も用意されています。

学び直し

AI学習教材を活用した学習支援に取り組みます。生徒一人ひとりの既習範囲のつまづきを明らかにして「学び直し」を行い、個別最適化した学習を実現します。

高等学校における 「通級による指導」

自立活動「セルフ・エンパワメント」を開講し、個々のニーズに応じて、社会に出たときに必要となる基礎的な力(コミュニケーション力や生活・学習上の困り感を改善するスキルなど)を育む学習を行います。

憩い空間 「悠遊」

仲間や先生とおしゃべりを楽しんだり、ちょっとした悩みを相談したり、誰でも気軽に立ち寄り、思い思いに過ごせる空間です。

Message for Future

「より深く、よりあざやかな未来へ」

10年後というのはあまり想像が付きません。10年前、私は8歳で小学校3年生でした。当然その頃は将来の夢などはなく、ただ、のほほんと楽しい毎日を過ごしていました。

18歳になった現在、私にはなりたいものがあります。

10年後といえば28歳ですが、どんな生活を送っていますか？ 幸せですか？ 自分らしく生きていますか？

28歳はまだやり直しがきく年齢だと思います。頑張ってね!!



一般入学情報 (昨年度実施選抜内容)

課程・学科	定時制課程(昼間制午前部のみ)・普通科(単位制)
1年次生募集定員	40名
学力検査実施日	3月下旬
学力検査内容	〈学力検査〉国語・数学 〈作文〉 〈個人面接〉

※今年度実施の一般入学選抜内容については、石川県教育委員会が11月上旬発行予定の「石川県公立高等学校入学者募集要綱」をご確認ください。尚、1月上旬に本校ホームページにも掲載します。

転・編入学情報

1月上旬に本校ホームページに掲載します。

学校諸会費 (2026年度1年次生の場合)

学年積立金	年額 15,000円
PTA会費	年額 6,000円
生徒会費	年額 5,000円
教育振興会費	年額 10,000円
修学旅行積立金	年額 60,000円

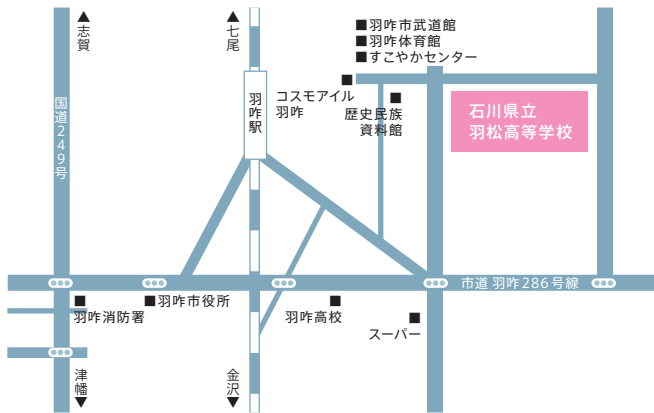


石川県立羽松高等学校

〒925-0021 石川県羽咋市吉崎町1番地2

TEL (0767) 22-0086 FAX (0767) 22-6645

E-mail ushouh@ishikawa-c.ed.jp



生徒達の夢と

未来を見守り、

生きる力を育て、

4年間で

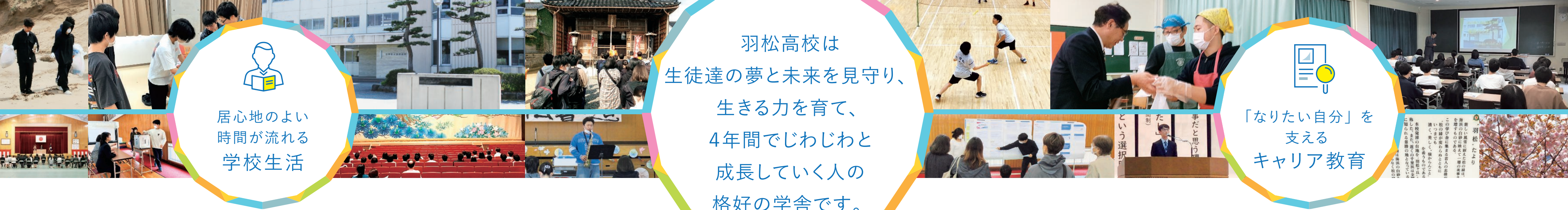
じわじわと

成長していく人の

格好の学舎です。

定時制課程(午前部)の単位制高校
石川県立羽松高等学校

2027 学校案内



学校生活で体験する行事を通して同級生や先輩・後輩と協働するなかで、自ら考え行動する力が培われ、自己肯定感や自己効力感が養われます。

働くことの意義や職業観を学ぶことで、意欲的に仕事に取り組む姿勢を身に付け、自分の進路を主体的に選択・決定できるようにします。

School Events 学校行事

- 4月 入学式 オリエンテーション
前期生徒会役員選出 千里浜清掃ボランティア
- 5月 公開授業 体育祭 進路ガイダンスⅠ
- 6月 中間考査 県定時制通信制総体
修学旅行(3年次生) 防災訓練
- 7月 バス遠足 大学等見学 インターンシップ
定時制通信制企業ガイダンス
- 8月 学習登校日 全国定時制通信制総体
就職模擬面接(外部講師)
- 9月 県定時制通信制生活体験発表会校内予選会
後期生徒会役員選出 期末考査 防災訓練
- 10月 県定時制通信制生活体験発表会「青春のこだま」
北信越定時制通信制総体
- 11月 羽松祭(文化祭、探究中間発表) 公開授業
中学生体験入学 企業見学
- 12月 中間考査 進路ガイダンスⅡ 県定通冬季体育大会
防災訓練
- 1月 校内球技大会 探究最終発表
- 2月 卒業考査 学年末考査
- 3月 卒業式 卒業生と語る会

部活動	資格検定について
バドミントン部 卓球部 情報部 美術同好会 漢字検定同好会 英語同好会	11月 ビジネス文書検定 1月 簿記検定 2月 漢字検定 希望により他の各種資格検定試験を受けることができます。

Q1 羽松高校のことを知ったきっかけや 羽松高校に進学を決めた理由は？

- ・母が紹介してくれたことで、この学校のことを知りました。生徒数の少ないことと、楽しそうなイベントがあることに興味を惹かれ、入学を決めました。
- ・全日制高校に行けなくなり、この先どうしようかと考えていたとき、家族から羽松高校は少人数でアットホームな雰囲気ですぐに馴染めると聞いて転入しました。

Q2 学校生活はどうですか？

- (人間関係について)
- ・人数が少なくクラスの人とワイワイするのが楽しいです。みんな仲が良いです。
 - ・クラスの生徒が少ない分、自然と仲良くなれました。
 - ・自分の居場所があります。
- (授業について)
- ・二分割の授業も多く、学力に合わせて学ぶことができます。先生も分かり易くゆっくり授業を進めてくれます。
 - ・Chromebookを使っている授業も多く、調べたり発表したりすることが容易になりました。
- (授業以外の活動について)
- ・3年生のときに、SE(自立活動)に参加しました。他の学年の生徒もいたのですが緊張しましたが、SEを通して人と話すことが楽しいと思うようになりました。今では挨拶をしたり、お喋りをしたりなど、前までの私には想像できないほどに、この2年間で大きく成長できました。
 - ・部活動もそれぞれ好きな部に入り充実しています。休み時間も友達や先生と気軽に話したりして雰囲気の良い学校です。

Q3 今後の高校生活で楽しみなことや 卒業後の目標はありますか？

- ・学校生活最後まで、クラスの仲間と楽しみたいです。卒業後は専門学校に進学します。朝から夕方まで学校で疲れると思いますが、資格取得のため3年間頑張ります。
- ・就職も決まり、卒業後は自立したいです。

Q4 学校の魅力や 中学生へのメッセージをお願いします

- ・全校生徒の人数が少なく、クラスメイトの人数も少ないので、大人数が苦手な人にお勧めです。また、先生との距離が近く相談しやすいです。体育祭や文化祭では、学年を超えてチームを組んだり発表したり活躍できる場面が多いです。本当にお勧めの高校です!!
- ・少人数だから先生と生徒との結びつきは深いと思います。生徒の意思を尊重してくださる方が多いので安心して羽松高校へ入学してください。とても居心地の良い学校です。

生徒インタビュー Interview

スクール・ミッション

このような生徒を求めています 【生徒募集方針】

- ・多様な学びを支える定時制高校として、生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな支援を通して、今社会で求められる必要な力を育成する。
- ・地域の人材育成に貢献してきた伝統のもと、地域と積極的に関わり、連携を深めながら、地域社会を支える人材を育成する。

このような学びを行います 【教育課程編成・実施方針】

- (1) 学習意欲があり、卒業を目指す忍耐と熱意のある生徒
 - (2) 人と繋がって生きるために必要なコミュニケーション力や社会性を身に付けたい生徒
 - (3) 学校や地域での活動を通して、社会人としての素養を身に付ける意欲のある生徒
- (1) 心身ともに健康で、自分の良さを発揮できる力を育てます。
 - ・各教科において「習熟度別授業」「選択による少人数授業」など個に応じた授業を展開し、社会生活を営む上で必要な知識・技能を身に付けます。
 - ・文化に触れ感性を磨く「芸術(音楽・美術・工芸)」、地域産業、経済社会に目を向ける「商業」、生活の質の向上を目指す「家庭」、健やかな心身の育成および生涯にわたってスポーツを楽しむきっかけとする「体育(スポーツⅡ)」などの専門教科から、自らのライフデザインを考えます。
 - (2) 社会(地域)と積極的に関わり、地域とともに学びあうことで、自らの生活を主体的にまた豊かに創造しようとする力を育てます。
 - ・ボランティア活動、インターンシップ、アルバイト等を通して、多様な他者との「協働的な学び」の中から、自ら目標を設定し、振り返り、責任を持って行動する力を身に付けます。
 - ・他者と円滑にコミュニケーションできる力と、進路について自ら切り拓いていこうとする力を身に付けます。
 - (3) 自分が生きている社会(地域)の課題を知りその解決策を探究することで、社会への参画意識を育てます。
 - ・「総合的な探究の時間」や教科横断的な授業を通して、社会(地域)の課題とその解決方法を自ら考え、身の回りから出来ることを実践していく態度を身に付けます。

卒業までに このような生徒を育てます 【生徒育成方針】

Curriculum 令和8年度入学生 教育課程表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1年次	現代の国語①	歴史総合	数学基礎①			科学と人間生活	英語コミュニケーション⑩		保健	体育	情報Ⅰ	家庭総合	総合探究	HR	自立活動 「セルフ・エンパワメント」						
	現代の国語②		数学基礎②				英語コミュニケーション⑪														
2年次	言語文化	公共	数学Ⅰ①		生物基礎	英語コミュニケーション⑩		保健	体育	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 工芸Ⅰ		家庭総合	総合探究	HR							
			数学Ⅰ②																		
3年次	文学国語	地理総合	数学Ⅰ①		国語表現	化学基礎		体育	論理・表現Ⅰ	保育基礎		音楽Ⅱ 美術Ⅱ 工芸Ⅱ	総合探究	HR							
			数学Ⅰ②			英語コミュニケーション⑩ ビジネスコミュニケーション⑪				簿記											
4年次	文学国語	政治・経済 物理基礎	数学A①		国語表現	地学基礎		スポーツⅡ	音楽Ⅱ 美術Ⅱ 工芸Ⅱ		ファッション造形基礎 簿記	音楽Ⅱ 美術Ⅱ 工芸Ⅱ	総合探究	HR							
			数学A②			英語コミュニケーション⑩ 情報処理			フードデザイン ネットワーク活用												

- (1) 「国語表現」「英語コミュニケーションⅡ」は3年・4年継続履修。
(2) 3年次「簿記」選択者は、4年次「簿記」継続履修。そのため、3年次「保育基礎」選択者は、4年次「ファッション造形基礎」を選択することとなる。
(3) 芸術科目は同一科目を継続履修。

進路行事の実施

年次	入学年次	中間年次	卒業年次
目標	自己の適性を把握し、将来の進路目標を考える。	進路の目標をより明確にし、実現への課題を明らかにする。	具体的な進路志望の実現に努める。
具体的な取組	進路学習 大学等見学 企業見学 定時制通信制生徒対象企業ガイダンス	進学希望者補習 インターンシップ	就職者面接・作文指導 就職者外部模擬面接 進学者面接指導 内定者セミナー

就業支援を要する生徒を支える体制

就業支援を要する生徒のために、外部から相談支援専門員を招いて、生徒の就業支援の方向性を組織的(就業支援コーディネートチーム)に考えます。
生徒の就業について、行政(福祉)の立場から生徒・保護者に助言や提案をします。また、就職希望先とのミスマッチをなくすためのアドバイスも行います。
※相談支援専門員(本校ではスクール・キャリア・アドバイザーと呼びます)

就職 就職希望者就職率100%

これまで本校に求人を探していた企業様をはじめ、ハローワークから各種企業への求人を紹介して貰います。
■就職先の職種…販売、事務、接客、調理、加工、整備、オペレーターなど
■就職先…能登テック株式会社、株式会社仁大、松栄電器株式会社 能登工場、株式会社北陸電器製作所、創和デキスタイル株式会社、小倉緑化工業株式会社、石川サンケン株式会社、マルゲン株式会社、日本レチボン株式会社、休暇村能登千里浜、えもる、観舎、自衛隊、株式会社コスモス薬品

進学

大学、短期大学については、総合型選抜(これまでのAO入試)、学校推薦型選抜(これまでの推薦枠を利用した入試)及び進学支援アプリを活用しての進学を目指します。
■進学先…国際医療福祉専門学校七尾校、スーパースイーツ製菓専門学校、日本航空大学校航空整備技術科、ESPエンタテインメント大阪、専門学校ファースト学園金沢校、金沢情報ITクリエイター専門学校、名古屋ビジュアルアーツ・アカデミー、石川県理美容専門学校

